



# わたしの歩んだ道

あゆみち  
近藤 均 さん

〈プロフィール〉

王子硬式野球部の投手。今年7月に行われた都市対抗野球大会で春日井市代表として出場し、2連続完封を含む3試合に登板。ベスト4の原動力となり、大会で優秀な成績を残したチーム、選手に贈られる小野賞を受賞。

## 松坂投手に憧れた子ども時代

両親が阪神ファンでよく試合を見に行っていたことがきっかけで、野球に興味を持ち、兄も野球をしたというので、一緒に少年野球チームに入りました。幼い時に甲子園で活躍していた、松坂大輔投手に憧れていました。

ごども広報春日井 平成27年9月号

## 甲子園に出たもの

ずっと投手をしてきましたが、高校、大学では良い結果を残せず、控えに回ることが多かったです。高校では甲子園に出場しましたが、指先のまめがつぶれて10球しか投げることができませんでした。

王子に入っても最初は投げては打たれ、点を取られることが多く、良い成績を残すことができませんでした。

去年の都市対抗野球で予選落ちしたときは、良いピッチングができず、悔しい思いでいっぱいでした。

力抜くことを覚えて  
そんな時 前監督から、力を抜いて投げてみるようアドバイスをもらいま



した。それまでは、全力で投げないと打たれると思っていたのですが、力のかけ加減を変えることで、かえって点を取られなくなりました。打者との駆け引きもできるようになり、そのころから野球が面白くなってきました。

## 都市対抗野球で学んだこと

都市対抗野球では、自分が投げる試合で負けることがないよう、相手に先制点を与えないように投げていたら、完封という良い結果につながりました。印象に残っている対戦相手は狭山市代表・ホンダの西郷選手です。ベテランでレジェンドと呼ばれるバッターとの対戦は、一番楽しかったです。また、ホンダは優勝候補であったため、

勝てうれしかったです。いつも通りのピッチングをすれば全国でも戦えるということが実感でき、自信になりました。

今は10月に行われる社会人野球日本選手権に出て優勝することを目標に、練習に励んでいます。

プロ野球からも注目されるような投手になりたいです。



## 夢をかなえるために

楽しいことだけではないけれど、つらいときにいかに頑張れるかが大切です。  
今まで努力をして足りない部分を補ってきました。  
努力することは大事です。いつ報われるかわからないけれど、頑張れば、努力は報われると信じてやるのが大切です。